



日本共産党文京区議会議員
まんだち幹夫 通信 **週刊**
 2011年10月14日号 No.213

'みなさんをいつもまんやかに、

区議団控室：5803-1317（直通）
 萬立幹夫事務所：文京区小石川2-23-7
 ・fax 3868-8355
 メール：mandachi@jcp-bunkyo-kugidan.gr.jp

《このニュースは区議団ホームページ <http://www.jcp-bunkyo-kugidan.gr.jp/>でもご覧いただけます》

避難所運営協議会による訓練が行われました

いざというときの、避難所。「いちばん大きな問題の一つは、トイレ」マンホール型トイレの充実、衛生面からの配慮など求められます。

連休一日目の8日（土）朝、柳町小学校で避難所運営協議会の訓練が行われ、参加しました。今回は、仮設トイレの組み立てやマンホールの確認など、トイレに特化したものでした。

学校の2階にある（今年3階から移った）備蓄倉庫から簡易トイレはほとんどに簡単ですが、大丈夫です」と、校庭などに設置するトイレ運び出し、手分けして組み立てます。避難所は、該当の住民の2割の方々が来ることを想定しています。ですからそれに見合ったトイレが必要です。「溜める」式のトイレだけでは、やはり不十分ではないでしょうか。マンホールに流し込む



組立トイレ(左)と簡易トイレ(右)。路上のマンホールを使って(下)。

避難所とは
 建物倒壊・火災やライフラインの停止により、自宅での生活が困難になった被災者の一時的な生活を確保するための施設であり、区立小・中学校等32か所を避難所として指定しています。文京区では町会ごとに避難する避難所を指定しています。

方式は「最終手段」と防災課から言われましたが、新築の学校には設定されているように、下水の耐震化をして校庭のマンホールを活用するようにできることを望みます。

ひとつひとつの防災設備拡充と住民の訓練が大事と、再確認しました。

まんだち日誌

8日 避難所運営協議会の訓練

夕方、今週もグルメシティー前で宣伝と署名。とくに若い方々がピラを受け取ってくれます。やはり定時定点の宣伝は大事。

9日 午後から、妻と息子と約束していた映画に、「アジヨシ」という韓国映画、アクションが激しすぎますが、なかなか感動的でした。

11日 開催されている決算委員会に並行して、来年度予算要望書の作成作業。これまでの申し入れや、各種団体との懇談で浮かび上がった問題などをまとめあげます。冊子にして今月下旬には完成めざして。

夜 区の基本構想推進区民会議を傍聴。事業評価、なかなか難しいです。

秋、本番！ 弓道、サッカー...



スポーツの秋です。

9日午前、区の弓道大会開会式に出席しました。ひととおり開会式が終了すると、「矢渡し」。その意味は「ここの的や道場には何の仕掛けもなく、偽りもなく、普通に引けばちゃんとあたりますよ。」という事を証明するために行うそうです。しかし、ピンと張り詰めた雰囲気歴史を感じます。

10日は、「セルジオ越後さんを囲んでのサッカーフェス」に。礪川小学校を会場に、今年で通算18回目。参加の子どもたちはほとんどがユニフォーム姿。今年は、小学2年生チームが、セルジオチームに勝ちました！将来が頼もしい限りです。

いい時間が過ごせました。